

令和2年度 事務事業総点検シート(1)
[令和元年度事務事業]

特別会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	高齢者徘徊SOSネットワーク事業				シート番号	011-073	
担当部署名	健康福祉	局	長寿社会	部	地域包括ケア推進課	評価責任者(課長名)	阿加井

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け
			施策	2	地域全体で支える福祉の仕組みづくり	有
	2	事業開始年度	平成 26 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	介護保険法			
	4	関連計画	堺市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(平成30(2018)~32(2020)年度)			
5	事業実施の経緯	増加している認知症高齢者への支援体制の充実を図るため、平成25年度に国が「認知症施策推進5か年計画(オレンジプラン)」を作成し、堺市においても認知症高齢者への支援策の1つとして平成26年度から実施している。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	認知症の高齢者			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	認知症の高齢者が徘徊したときに、高齢者の安全の確保とその家族への支援を行い、地域で安心して暮らせるようにする。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	<事業概要> 徘徊のおそれのある認知症の高齢者等の事前登録を行い、徘徊時に身体的特徴や服装等の情報を協力者に電子メール又はFAXで一斉送信し、公的機関や介護、医療等の事業者や地域住民の協力を得て早期発見に資する取り組み。また、徘徊するおそれがあるなど、支援が必要な高齢者を地域で見守っていく環境づくりを行う。 <配信までのプロセス> ①徘徊の恐れがある認知症の高齢者の方に事前登録をしていただく。 ②事前登録者が行方不明となった際、利用申請を提出していただく。 ③利用申請を受け付けた市役所は、行方不明となった高齢者の情報を、各区役所、保健センター等の行政機関と、協力している民間企業や市民(交通機関、ショッピングセンター、民生委員会・校区福祉委員会・自治連合協議会の所属者等)に提供し、警察の捜索を補完し、早期発見に協力する。			
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 () 大阪ガスセキュリティサービス(株)、バイザー(株)				

Ⅲ. 投入量

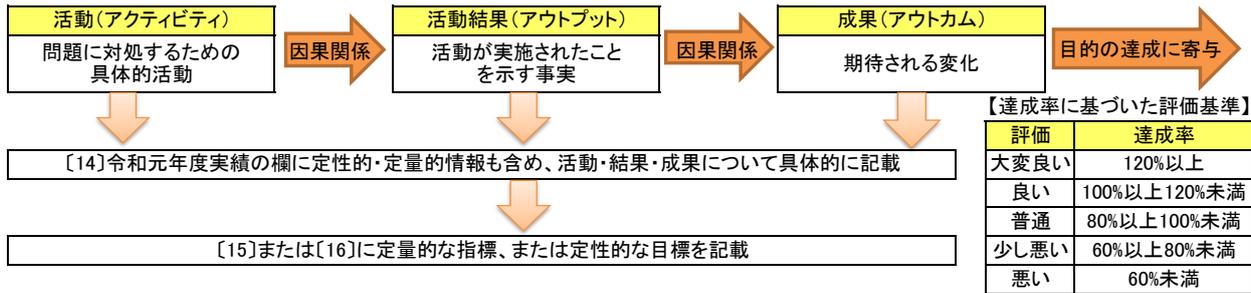
項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	
11 事業費(a)	千円	1,958	699	1,666	591	1,320	630	1,703	
主な事業費内訳	通信運搬費	千円		25	15	25	12	26	
	委託料	千円	1,052	389	584	259	584	273	594
	使用料及び賃借料	千円	903	310	1,038	302	701	341	1,064
	その他	千円	3		19	15	10	4	19
	国・府支出金	千円	1,146	409	962	341	772	364	983
財源内訳	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円							
	市債	千円							
	その他(第1号被保険者保険料)	千円	431	154	383	136	290	145	392
一般財源	千円	381	136	321	114	258	121	328	
12 人件費(b)	千円	2,460	2,460	2,460	2,460	2,430	2,430	2,460	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	4,418	3,159	4,126	3,051	3,750	3,060	4,163	

令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	高齢者徘徊SOSネットワーク事業	シート番号	011-073
-------	------------------	-------	---------

Ⅳ. 評価(測定・分析)》

ロジックモデルの考え方



事業の活動実績や成果

令和元年度実績								
活動実績と成果	14	<p>平成29年度から実施している大阪府警察が実施する「認知症高齢者等支援対象者情報提供制度」にて情報提供された認知症の疑いがある方に対して見守りメールへの事前登録を促すなど、各地域包括支援センターと連携して登録者を増やし、徘徊時に早期に発見できる体制整備に努めている。令和元年度は新たに141人の登録を受け、事前登録者数は延べ825人、また、協力機関数も58件増加して305件となり、更なる体制整備が進められた。</p>						
	15	指標名【成果指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		事前登録者数	人	目標値	400	680	800	975
			実績値	538	684	825		
			達成率	135%	101%	103%		
			評価	大変良い	良い	良い		
	算出方法・設定根拠など		事前登録者数は累計値					
	16	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
		目標値						
		実績値						
達成率								
評価								

事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
17	①	事前登録者数	人	538	684	825	
	②	上記①にかかる年間経費	千円	3,159	3,051	3,060	
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	5,872	4,461	3,709	
	備考(算出についての説明等)						
18			区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	①						
	②	上記①にかかる年間経費	千円				
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位				
備考(算出についての説明等)							

業績の分析

19	<p style="text-align: center;">目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)</p> <p>平成29年4月より、大阪府警察が実施する「認知症高齢者等支援対象者情報提供制度」にて、大阪府警察に保護された堺市内の認知症の疑いがある方の内、行政への相談や支援を求める方の情報が堺市に提供されるようになった。本市においては当該情報提供者に対し、高齢者徘徊SOSネットワークに登録するよう勧めており、それが令和元年度の事前登録者数の増加につながった。また、「高齢者見守りネットワーク事業」と連携することにより、協力機関数を増加させることにも成功した。</p>
----	--

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 有効性は高いですか。低いですか。
- 効率性は向上していますか。
- RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありませんでしたか。
- ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	高齢者徘徊SOSネットワーク事業	シート番号	011-073
-------	------------------	-------	---------

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。

⇒

確認

コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性）	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	事業廃止の可能性 <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 警察捜査の補完として、行方不明になった認知症等の高齢者を公的機関や介護、医療等の事業者や地域住民の協力を得て早期発見し、支援が必要な高齢者を地域で見守っていく環境づくりを行うことが難しくなる。
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	事業休止の可能性 <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない	休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 警察捜査の補完として、行方不明になった認知症等の高齢者を公的機関や介護、医療等の事業者や地域住民の協力を得て早期発見し、支援が必要な高齢者を地域で見守っていく環境づくりを行うことが難しくなる。
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	コストの縮減 <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 縮減できない	縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由 堺市内における高齢者行方不明者の件数から、地域が協力し合っ て高齢者を見守る環境の構築が急がれており、本事業の優先度は 高いため。
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復の ほか、3密を避けるなどの市 民や民間の活動変容への対 応に向け、実施手法を改善す る必要があるか。	事業手法の適切性 <input type="checkbox"/> 改善する必要がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 既に対応できている	改善する場合は改善策、その他は理由 申請受付は窓口だけでなく郵送でも行っており、メール・FAX配信の 受付は電話にて行っているため。
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施 に向け、右に掲げる視点から 改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は <input checked="" type="checkbox"/> 、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は <input type="checkbox"/>) ① <input checked="" type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 () 関連事業名 () ④ <input checked="" type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他()	理由・説明 高齢者SOSネットワークの協力者には民間企業が含まれており、また、一定期間発見されない場合は、大阪府を通じて広域に 情報提供を行っている。
25	これまでの点検を踏まえ、今 後の事業のあり方についてど のように考えるか。	事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 公金投入の方向性 <input type="checkbox"/> ゼロ <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	実施年度 <input type="checkbox"/> 令和2年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降	
		所見 今後も、行方不明になる認知症高齢者を発見する可能性のある小売業などに対して協力機関になるよう、 高齢者見守り支援事業(登録事業者1,173件)と連携しながら働きかけていく。		